

第 5 9 回公益社団法人愛知県診療放射線技師会

定時総会次第

開会の辞	
会長挨拶	
表彰	
総会運営委員会報告	
議長選出	
議 事	
第 1 号議案	令和 5 年度事業報告
第 2 号議案	令和 5 年度総務報告
第 3 号議案	令和 5 年度収支決算報告
第 4 号議案	令和 5 年度監査報告
第 5 号議案	令和 6 年度事業計画（案）
第 6 号議案	令和 6 年度収支予算（案）
第 7 号議案	その他
議長解任	
閉会の辞	

令和5年度（2023年度） 事業報告

【総括】

2023年度は愛知県診療放射線技師会の役員の変更が行われ、役員の半数以上が交代となった。会長として2期目となり真価が問われる年だと思っている。そのような状況の中、5月には新型コロナウイルス感染症の位置付けが5類感染症となり行動制限やマスク着用が緩和された。これにより学会や研修会などが現地開催に戻りつつある。ただ、8月頃には第9波、2024年1月には第10波と感染者数が増加するなど予断を許さない状況であった。

2024年1月1日には能登半島地震が発生し、多くの方が被災された。震源地周辺では、医療関連施設もダメージを受けており十分な体制ではない中、診療を続けている。被災地から各団体に支援要請があり、全国からいろいろな職種の方が支援にあたっている。日本診療放射線技師会にも現地の診療放射線技師の負担軽減のための支援要請があり北陸地区の診療放射線技師が支援を行った。愛知県診療放射線技師会では支援の準備のため愛知県の会員で災害支援認定診療放射線技師の方に支援の意向を伺い準備をしていたが実際に支援要請はなかった。

愛知県診療放射線技師会の今年度の事業としては第56回東海四県診療放射線技師学術大会を2月に開催した。当初の予定を超える272名の参加者数であった。今回は会場の収容人員もあり参加者の把握やお弁当のフードロスを防ぐ目的もあり事前登録制とさせて頂いた。ただ、事前登録の締め切り日の前に定数を超過してしまい、参加を希望している方が参加できなかったことに関しては、心よりお詫び申し上げます。

毎年、開催している県民公開講座も今年で16回目となった。今回は4年ぶりに名古屋市立大学病院大ホールでの開催となり、ミニコンサートや骨密度測定体験、被ばく相談を実施することができました。参加者も178名と新型コロナウイルス発生前の水準と同等の参加人数であった。研修会やメーカーとの共催事業などは現地開催として実施したが、コロナ禍以前に比べて参加人数が少ない状況ではあった。医師の働き方改革の一環として行われたタスクシフト/シェアのための告示研修を12回実施した。他県においては開催回数が少なかったり、1回の受講生の人数が20名以下だったり受講希望者が減少しているが、愛知県では1回の実施で45名から48名の方が受講し受講希望者が多い状況である。

新型コロナ感染症が終息していない状況もあり会員親睦行事を実施することができなかつたなどすべての事業を計画通りに実施することができなかつた。

事業の詳細については、次ページ以降に記載する。

1. 総務報告

1) 会員の動向 (令和6年3月31日現在)

正会員	2,235名
新入会員	128名
再入会員	11名
転入会員	19名
転出会員	17名
退会	105名
賛助会員	29社

2) 表彰 (敬称略)

(1) (公社)日本診療放射線技師会会長表彰

(第39回日本診療放射線技師学術大会開会式において表彰)

①永年勤続50年

月田 邦彦

以上 1名

②永年勤続30年

戸嶋 文男	齋藤 亮史	則竹 昇	古田 和久	佐渡 真
江上 和宏	西沢 久範	伊田 織江	森 康彰	佐藤 裕章
近藤 賢一	安部 忠臣	佐野 亮介	笹尾 充	三橋 弘往
水野 剛希	加藤 貢司	長谷川 千泉		

以上 18名(会員番号順)

③功労賞

中村 勝

(2) (公社)愛知県診療放射線技師会会長表彰

(第58回(公社)愛知県診療放射線技師定時総会において表彰)

①継続会員30年表彰

尾藤 香	下春 和彦	稲田 嘉子	横山 恵太	鈴木 浩光
阿部 邦章	成瀬 豊	日比野 涉	大橋 正明	伊藤 公一
芝川 郁子	松井 幹男	伊藤 光代	廣瀬 修宏	各務 剛司
東久保 浩二	吉見 聡	山田 誠一	斉藤 直俊	則竹 昇
犬藤 貴光	竹内 稔晴	古田 和久	國友 博史	高橋 絵里子
米澤 亮司	伊藤 暢浩	加藤 賢	畔柳 文代	山田 雅己
酒井 利幸	佐藤 信成	小田 忠司	河村 美奈子	小田 哲意
森光 信介	塚田 哲矢	伊田 織江	深見 八束	森 康彰
下川 剛	佐藤 裕章	若山 巳美	石川 敏弘	村野 知樹
内田 成之	市川 真吾	加藤 正基	杉田 保	都築 秀紀
安井 美和	増元 光	西畑 朋貴		

以上 53名(会員番号順)

3) 会議の種類と開催回数

(1) 会議

総会	1回
常務理事会	4回
理事会	6回

(2) 部会等 (担当理事会議を含む)

組織調査部	1回
広報部	3回
学術部	2回
女性委員会	4回
総会運営委員会	1回
選挙管理委員会	1回

4) 常務理事会及び理事会の開催日と議題

第1回常務理事会

日時：令和5年6月19日（月）午後6時30分から
場所：（公社）愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第2回常務理事会

日時：令和5年9月11日（月）午後7時から
場所：WEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第3回常務理事会

日時：令和5年12月14日（木）午後6時30分から
場所：WEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第4回常務理事会

日時：令和6年2月27日（火）午後6時30分から
場所：WEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第1回理事会

日時：平成5年4月10日（月）午後6時から
場所：（公社）愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第2回理事会

日時：令和5年5月28日（日）午後1時40分から
場所：JA あいちビル 小会議室
議題：1. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会
会長（代表理事）、副会長の選出について
2. その他

第3回理事会

日時：令和5年7月12日（水）午後6時から
場所：（公社）愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第4回理事会

日時：令和5年10月11日（水）午後6時から
場所：（公社）愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第5回理事会

日時：令和6年1月19日（金）午後6時から
場所：（公社）愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB開催
議題：1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について

2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

第6回理事会

- 日時： 令和6年3月4日（月）午後6時から
 場所： （公社）愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB開催
 議題： 1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
 2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
 3. その他

2. 総会関連事業

第58回（公社）愛知県診療放射線技師会定時総会

- 日時 令和5年5月28日（日）午後1時から
 会場 JA あいちビル 14階 大会議室A+B
 正会員数 2,199名
 出席会員数 44名 委任状 1,154名 合計 1,198名
 議案
 令和4年度 事業報告
 令和4年度 総務報告
 令和4年度 収支決算報告
 令和4年度 監査報告
 令和5年度 事業計画（案）
 令和5年度 収支予算（案）
 その他
 役員選挙

3. 地域保健共催事業への参画

1) 地区医療放射線展の開催

地域住民の保健医療及び福祉活動の一環として行政組織と協力し、放射線についての正しい理解と知識の普及啓発や医療における診療放射線技師の役割等について、広く県民に理解いただくために、地区医療放射線展を開催した。なお、尾西地区では下記内容にて準備したが、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応のため中止。

内容

- (1) 医療被ばく相談、医療放射線に関するパネル展示
- (2) 骨密度測定体験
- (3) 乳腺ファントム「しこり」触診体験
- (4) 自己診断DVD上映
- (5) パンフレット〈医療用放射線Q&A〉の配布 など

- ①尾西地区医療放射線展開催（一宮市民健康まつり）
 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）対応のため中止

- ②西三地区医療放射線展開催（刈谷市福祉・健康フェスティバル）
 日時 令和5年10月15日（日）10:00～15:00
 会場 刈谷市総合文化センター・刈谷市総合健康センター
 対象 県民一般
 来場者 大人 283名 子供 131名 被ばく相談 7名
 従事者 12名

4. 会員の資質向上に関する事業

1) 学術大会・研修会の開催

①第1回研修会

内容 高度救命救急医療
教育講演
「救急MRIへのアプローチ」
愛知医科大学病院 中央放射線部 遠藤 真 会員
特別講演
「最近の災害医療、救急医療」
愛知医科大学病院 副院長
災害危機管理・救急担当 加納 秀記 教授
日時 令和5年5月13日(土) 15:00~17:00
会場 (公社)愛知県診療放射線技師会 研修室およびWEB 開催
参加者 130名 (内 非会員20名)

②第2回研修会

内容 放射線治療 臨床の実際と放射線治療のためのMRI撮像法
会員発表
「陽子線治療の特徴と最新技術」
成田記念陽子線センター 樺原 誠也 会員
「コミショニングサポートによる立ち上げと
業務改善への取り組みについて」
小牧市民病院 山田 昌法 会員
「泌尿器科領域における全身MRIの活用」
大雄会第一病院 伊藤 祐介 会員
特別講演
「上級磁気共鳴専門技術者がもたらす放射線治療への恩恵」
名古屋大学医学部附属病院 加藤 裕 会員
日時 令和5年11月5日(日) 14:00~16:00
会場 中部労災病院 2F 講堂
参加者 21名 (内 非会員4名)

③第3回研修会

内容 発砲スチロール製撮影補助具作製体験講座
講義
「豊橋市民病院における発砲スチロール製撮影補助具の紹介」
豊橋市民病院 山本 弘樹 会員
「発砲スチロール溶断機の原理・加工法」
豊橋市民病院 島田 秀樹 理事
実習
「発砲スチロール製撮影補助具作製体験」
豊橋市民病院 山本 弘樹 会員
ディスカッション
日時 令和5年12月3日(日) 13:00~16:00
会場 豊橋市民病院 高度放射線棟2階 セミナー室
参加者 34名 (内 非会員9名)

④第4回研修会

内容 タスク・シフト/シェア導入の課題と展望
会員発表
タスク・シフト/シェア導入に向けて
「タスク・シフト導入前施設の現状」 小牧市民病院 倉田 和馬 会員
「タスク・シフト導入済施設の現状」
国立長寿医療研究センター 北野 翔馬 会員
モダリティ別現状と問題点
静脈路 CT部門 藤田医科大学病院 松本 良太 会員
静脈路 RI部門 岡崎市民病院 下村 勇人 会員
動脈路 半田市立半田病院 徳留 晃 会員
下部消化管 山下病院 末松 誠司 会員
「タスク・シフト/シェアの現状と展望」
JA愛知厚生連海南病院 住田 知隆 会員
日時 令和6年1月27日(土) 14:00~17:00

会場 藤田医科大学 医療科学部7号館 207講義室
参加者 64名 (内 非会員1名)

- ⑤第35回(公社)愛知県診療放射線技師会学術大会
日時 令和6年3月17日(日) 12:15~17:30
会場 名古屋市立大学病院 中央診療棟3階大ホール
内容 教育講演
「～礼儀マナーとおもてなし～」
サマンサジャパン株式会社 中村 真由美 先生
特別講演
「STAT画像報告から展開できる活躍の術」
-JRS・JCRと強く連携している診療放射線技師業界の動きを含めて-
大阪公立大学医学部附属病院 市田 隆雄 先生
一般演題 16題
参加者 138名 (内 非会員11名)

- ⑥第27回 寺子屋 研修会 「乳腺ハンズオンセミナー」
日時 1回目 2023年12月 5日(火) 18:45~20:45
2回目 2023年12月15日(金) 18:45~20:45
会場 愛知県診療放射線技師会 研修室
指導者 安井 真由美 会員 磯谷 直子 会員
吉田 なお子 会員 田淵 友貴 会員
参加者 17名 (内 非会員2名)

2) 共催事業

- ①第26回さつきセミナー
日時 令和5年5月28日(日) 14:30~16:15
会場 JA あいちビル 14階 大会議室A+B およびWEB 開催
内容 製品紹介 「ガドピストの製品特性」 バイエル薬品株式会社
特別講演1 「造影MRIの定量解析」
バイエル薬品株式会社 ラジオロジー事業部
シニアアプリケーションスペシャリスト マネージャー 水内 宣夫 先生
特別講演2 「CT撮像におけるDeep Learning Reconstructionの臨床応用」
順天堂大学医学部附属静岡病院 放射線室 係長 平入 哲也 先生
参加者 102名
- ②第23回サマーセミナー
日時 令和5年8月19日(土) 14:00~16:00
会場 電気文化会館 5F ベントホール
内容 情報提供 「製品紹介」 ゲルベ・ジャパン株式会社
特別講演1
「メディカルイメージングの未来を切り開くフォトンカウンティングCT」
名古屋市立大学医学部附属みどり市民病院 診療技術部 大橋 一也 会員
特別講演2
「肝腫瘍性病変のCT診断 -造影剤投与の意義とピットフォール-」
金沢大学医薬保健研究域医学系 放射線科学 教授 小林 聡 先生
参加者 71名 (内 非会員11名)
- ③第33回診療放射線技師フォーラム
日時 令和5年11月16日(木) 19:00~20:15
会場 ウィンクあいち 10階 1001
内容 情報提供 「造影剤領域の情報提供」 GEヘルスケアファーマ株式会社
特別講演
「デープラーニングを活用したCT・MRIの中樞神経画像診断」
藤田医科大学医学部 放射線医学教室
臨床准教授 村山 和宏 先生
参加者 53名 (内 非会員2名)
- ④第24回新春セミナー
日時 令和6年1月25日(木) 18:50~20:00
会場 エーザイ株式会社 名古屋コミュニケーションオフィス 6F大ホール

内容 情報提供 「製品情報」 エーザイ株式会社
 特別講演 「CT 造影理論から見た肝造影 CT と CTA の撮像コンセプトの違い
 -可変注入法による肝臓撮像の意義を理解するために-」
 群馬大学大学院医学系研究科 放射線診断核医学
 客員教授 市川 智章 先生

参加者 61名 (内 非会員5名)

⑤Aichi Nuclear-medicine Technology Seminar ー核医学検査技術の基礎講座ー

1) 50th ANTs

日時 令和5年6月29日(木) 18:00~19:00
 会場 WEB 開催
 内容 「脳血流 SPECT 定量について ーパトラックプロット法を中心にー」
 講師 PDR ファーマ株式会社 学術企画部 画像技術担当 石川 寧 氏
 参加者 43名 (内 非会員9名)

2) 51th ANTs

日時 令和5年9月28日(木) 18:00~18:45
 会場 WEB 開催
 内容 「知って役立つ核医学検査 Q&A」
 講師 PDR ファーマ株式会社 製品情報センター 杉田 宏 氏
 参加者 37名 (内 非会員8名)

3) 52th ANTs

日時 令和5年12月12日(火) 18:00~19:00
 会場 WEB 開催
 内容 ー核医学検査技術の基礎講座ー
 「マイナー検査の振り返り① (甲状腺、肝、腎)」
 講師 日本メジフィジックス株式会社 営業統括部 画像技術担当 成田 篤 氏
 参加者 32名 (内 非会員5名)

4) 53th ANTs

日時 令和6年3月12日(火) 18:00~19:00
 会場 WEB 開催
 内容 ー核医学検査技術の基礎講座ー
 「アミロイドPET 検査について (臨床・解析ソフトウェア・ファントム実験)」
 講師 日本メジフィジックス株式会社 営業部 石堂 裕史 氏 / 加藤 智宏 氏
 営業統括部 画像技術担当 岡 尚嗣 氏
 参加者 35名 (内 非会員4名)

⑥第6回愛知県診療放射線技師会マンモグラフィ講習会

日時 令和6年1月6日(土) 8時~1月7日(日) 13時
 場所 名古屋掖済会病院 救命救急センター4階
 内容 日本乳がん検診精度管理中央機構の技術講習会プログラムに準ずる
 ●講義 (e-learning を予定)
 マンモグラフィの基礎 (物理・撮影技術・被曝) ・
 マンモグラム読影の基礎とカテゴリー分類・乳癌の臨床
 ●グループ学習
 読影・ポジショニング・臨床画像評価・線量・線質測定・
 撮影機器管理・画像管理
 NPO 法人日本乳がん検診精度管理中央機構による試験および評価を行う
 ●個人評価試験
 読影試験・筆記試験
 講師 森田 孝子 先生 (国立病院機構 名古屋医療センター)
 照屋 なつき 先生 (日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院)
 西出 裕子 先生 (岐阜医療科学大学)
 篠原 範充 先生 (岐阜医療科学大学)
 伊藤 真矢 会員 (トヨタ記念病院)
 原 ゆかり 会員 (名古屋掖済会病院)
 笹田 裕美 会員 (国立病院機構 名古屋医療センター)
 岩間 昌子 会員 (国立病院機構 名古屋医療センター)

参加者 32名 (内 非会員13名)

3) 公益社団法人日本診療放射線技師会主催の研修会への共催

①フレッシューズセミナー

日時 令和5年6月25日(日) 9:30~17:00
会場 JA あいちビル 14階 大会議室 A+B
内容 プログラム
9:30~9:40 開講式
9:40~10:10 「日本診療放射線技師会の役割について」
講師 愛知医科大学メディカルセンター
医療技術部 副部長 中村 勝 会員
(公社)愛知県診療放射線技師会監事
10:10~10:40 「愛知県診療放射線技師会の役割について」
講師 (公社)愛知県診療放射線技師会 水口 仁 会長
10:50~11:50 「感染対策」
講師 愛知医科大学病院 感染管理室
感染管理認定看護師 久留宮 愛 先生
12:00~12:50 ランチョンセミナー
「X線CTの歴史と最新技術」
講師 キヤノンメディカルシステムズ株式会社
中部支社 営業推進部 竹内 明日香 先生
13:00~14:00 「医療安全」
講師 藤田医科大学ばんだね病院
放射線部 杉本 政司 会員
14:00~15:00 「マナー・エチケット・医療コミュニケーション」
講師 (公社)愛知県診療放射線技師会 川口 範洋 副会長
15:00~16:00 「胸部単純撮影講座」
講師 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部
放射線技術科学科 准教授 東出 了 会員
(公社)愛知県診療放射線技師会常務理事
16:00~16:30 「被ばく低減」
講師 鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部
放射線技術科学科 准教授 東出 了 会員
(公社)愛知県診療放射線技師会常務理事
16:30~17:00 入会案内
講師 (公社)愛知県診療放射線技師会
阿知波 正剛 常務理事
17:00~ 閉講式
参加者 89名 (内 非会員70名)

②告示研修(令和3年厚生労働省告示第273号研修)

日時 令和5年5月6日(土) 9:00~18:00
会場 名古屋掖済会病院
対象 全員
内容 プログラム
8:30~8:50 受付
8:50~9:00 開講式・オリエンテーション
9:00~10:15 静脈関係実技(DVD)
10:15~10:25 休憩
10:25~12:30 動脈実技、下部実技、上部実技(DVD)
12:30~13:30 昼休憩
13:30~18:00 静脈路を確保する行為の実技
各種検査手技の実技研修(CT・MRI・超音波・核医学)
動脈路造影剤注入に関する実技(注入器接続及び操作)
下部消化管に関する実技(CTコロノグラフィ検査及び下部消化管検査)
上部消化管鼻腔カテーテルに関する実技(造影

参加者 47名
18:00～18:10 閉講式
剤注入及び抜去)

③告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年5月7日（日） 9:00～18:00
会場 名古屋掖済会病院
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 48名

④告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年7月29日（土） 9:00～18:00
会場 JA愛知厚生連 安城更生病院
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 47名

⑤告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年7月30日（日） 9:00～18:00
会場 JA愛知厚生連 安城更生病院
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 44名

⑥告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年9月2日（土） 9:00～18:00
会場 東三河看護専門学校
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 46名

⑦告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年9月3日（日） 9:00～18:00
会場 東三河看護専門学校
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 47名

⑧告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年10月14日（土） 9:00～18:00
会場 愛知医科大学
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 47名

⑨告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年10月15日（日） 9:00～18:00
会場 愛知医科大学
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 46名

⑩告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年12月9日（土） 9:00～18:00
会場 名鉄看護専門学校
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 46名

⑪告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和5年12月10日（日） 9：00～18：00
会場 名鉄看護専門学校
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 45名

⑫告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和6年2月10日（土） 9：00～18：00
会場 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 46名

⑬告示研修（令和3年厚生労働省告示第273号研修）

日時 令和6年2月11日（日） 9：00～18：00
会場 JA 愛知厚生連 豊田厚生病院
対象 全員
内容 プログラム（前回と同様）
参加者 45名

4）地域の学術大会や研究会などへの参加

①第39回日本診療放射線技師学術大会

日時 令和5年9月29日（金）～10月1日（日）
会場 熊本城ホール [ハイブリッド開催]
主催 （公社）日本診療放射線技師会
大会テーマ： ～タスク・シフト/シェアに伴う業務拡大を推進しよう～
復興の地からはじまる技術革新
内容 会員研究発表・特別講演・教育セミナー・シンポジウム・市民公開講座・他
参加者 2,086名（愛知県 110名）

②第15回中部放射線医療技術学術大会

（第31回中日本地域放射線技師学術大会・第57回日本放射線技術学会中部支部学術大会）

日時 令和5年11月25日（土）～26日（日）
会場 AOSSA 8F 県民ホール / 6F 地域交流プラザ
主催 （公社）日本放射線技術学会中部支部
（公社）日本診療放射線技師会 / 中日本地域診療放射線技師会
大会テーマ： Future Prospects Image for the future
～放射線技術の革新と展望～
内容 シンポジウム・企画・講演・セミナー・一般演題・他
参加者 482名（愛知県 99名） WEB参加者 63名（愛知県 13名）

③第64回東海四県放射線技師学術大会

日時 令和6年2月4日（日） 9：30～16：00
会場 ミッドランドホール
当番 （公社）愛知県診療放射線技師会
内容 大会テーマ「診療放射線技師の知識とスキルを更新する」
会員発表
「はじめの一步 ～基礎から応用まで～」
マンモグラフィ 岐阜県 大垣市民病院 森 麻琴 会員
MRI 三重県 伊勢赤十字病院 伊藤 伸太郎 会員
CT 愛知県 藤田医科大学病院 塚本 一輝 会員
放射線治療 静岡県 聖隷浜松病院 長谷川 晋也 会員
特別講演
「明日の撮影に役立つ!? 救急診療における画像検査のポイント」
名古屋掖済会病院 救命救急センター長 救急科部長 後藤 縁 先生
ランチョンセミナー
「X線撮影アプリケーションの最新情報」

株式会社島津製作所 医用機器事業部 グローバルマーケティング部
 X線機種統括 田中 修二 氏
 「島津製回診用 X線撮影装置 MobileDaRt Evolution MX8k の使用経験」
 名古屋大学医学部附属病院 医療技術部 放射線部門 田嶋 駿亮 先生
 「Tomosynthesis の魅力」
 刈谷豊田総合病院 放射線技術科 リーダー 福岡 秀彦 先生
 企業展示ブース
 基礎講演
 「日本診療放射線技師会が推進する STAT 画像報告ガイドラインについて」
 日本診療放射線技師会 STAT 画像報告委員会 赤井 亮太 委員
 シンポジウム
 「STAT 画像報告への取り組みを学ぶ」
 三重県 特定医療法人 暁純会 武内病院 草川 卓也 会員
 岐阜県 大垣市民病院 大田 空奈 会員
 静岡県 国際医療福祉大学 熱海病院 森田 祐介 会員
 愛知県 岡崎市民病院 平 克之 会員
 参加者 272名 (内 非会員20名)

5. 組織の充実・調査活動

1) 地区活動の推進

組織運営規定第22条に基づき各地区に助成金を交付

2) 令和5年度職場責任者会議

職場責任者会議の一環として「タスク・シフト/シェアを含む業務拡大等に関するアンケート調査」「STAT 画像報告に関するアンケート調査」を実施し、調査結果をホームページ等で報告する。対面での会議開催は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）およびインフルエンザ対応のため中止。

3) Cherish の会（県技師会女性委員会）

①令和5年度第1回 Cherish の会 Zoom セミナー

日時 令和5年6月24日（土） 13:30～15:30
 場所 WEB 開催
 内容 講演1
 「多様な人材の活躍推進
 -トヨタが取り組むダイバーシティ&インクルージョン-」
 トヨタ記念病院 放射線科 大橋 洋一 会員
 講演2
 「放射線技師にできる多様性の働き方、施設の取り組み」
 岐阜県総合医療センター 中央放射線部 太田 三恵子 会員
 参加者 62名 (内 非会員3名)

②令和5年度第2回 Cherish の会 Zoom セミナー

日時 令和5年12月2日（土） 13:30～15:30
 場所 WEB 開催
 内容 講演1
 「みんなで理解しよう！不妊治療」
 小牧市民病院 副院長 産婦人科医師 佐野 美保 先生
 講演2
 「持続可能な働き方 輝き続ける専門職」
 -持続可能な心のセルフコントローラー-
 藤田医科大学病院 看護部副部長 高井 亜希 先生
 参加者 45名

6. (公社)愛知県診療放射線技師会誌・「愛放技通信」等の発刊事業

- 1) 令和5年4月26日 (公社) 愛知県診療放射線技師会誌 35巻第1号 (171) 発刊
- 2) 令和5年12月21日 同 上 35巻第2号 (172) 発刊
- 3) 令和5年7月30日 愛放技通信 No.83 発刊

7. 会員親睦事業

1) ソフトボール大会

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) およびインフルエンザ対応のため中止

8. 第16回県民公開講座の開催

日時: 令和5年11月12日 (日) 13:00~16:15

場所: 名古屋市立大学病院 中央診療棟 3階 大ホール

内容: やさしく学ぼう。脳疾患の予防・診断・治療 (脳卒中を中心に)

—脳 の 病 気 から あ な た を 救 う た め の マ ル 得 セ ミ ナ ー—

専門医、管理栄養士、診療放射線技師が最先端の予防・診断・治療についてお話しします。

講演Ⅰ 診療放射線技師にできること～脳 の 病 気 を 捉 え る、読 む、伝 え る～

岡崎市民病院 診療放射線技師 下村 勇人 会員

講演Ⅱ 血管美人になる3つの約束

海南病院 管理栄養士 陳 真規 先生

講演Ⅲ 突然やってくる脳卒中～脳梗塞カテーテル治療を中心に～

名古屋掖済会病院 救急科 医師 小川 健一朗 先生

参加者 214名 (内 被ばく相談1名)

.....

2023年度 決算報告

(2023年4月1日 ~ 2024年3月31日まで)

(一般正味財産のみ)

(単位:円)

科 目	公益1	公益2	公益3	共通	小計	他1	他2	小計	法人会計	合計予算額
I 経常増減の部										
1.経常収益										
① 入会金収入										
入 会 金 収 入	0	0	0	172,500	172,500	0	0	0	172,500	345,000
② 会費収入										
正 会 員 会 費 収 入	0	0	0	6,741,180	6,741,180	0	0	0	6,741,180	13,482,360
賛 助 会 員 会 費 収 入	0	0	0	435,000	435,000	0	0	0	435,000	870,000
③ 事業収入										
広 告 料 収 入	0	0	750,000	0	750,000	0	0	0	0	750,000
講 習 会 収 入	0	965,500		0	965,500	0	0	0	0	965,500
記 念 事 業 収 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 雑収入										
雑 収 入	0	0	1,986		1,986	0	0	0	89,961	91,947
委 託 契 約 収 入	0	0	0	195,300	195,300	0	0	0	195,300	390,600
⑤ 積立金取崩収入										
記 念 事 業 費 積 立 金 取 崩				0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	0	965,500	751,986	7,543,980	9,261,466	0	0	0	7,633,941	16,895,407
2.経常費用										
① 事業費										
会 議 費	83,297	289,474	5,184		377,955			0		377,955
旅 費 交 通 費	117,211	795,804	172,153		1,085,168			0		1,085,168
通 信 運 搬 費	3,170	498,903	685,689		1,187,762			0		1,187,762
消 耗 什 器 備 品 費	13,220	356,400			369,620			0		369,620
消 耗 品 費					0			0		0
印 刷 製 本 費	230,285	472,790	2,164,800		2,867,875			0		2,867,875
賃 借 料	52,800	1,873,950			1,926,750			0		1,926,750

水道光熱費		114,119			114,119			0		114,119
保險料					0			0		0
諸謝金	111,370	1,229,165			1,340,535			0		1,340,535
負担金支出		612,744			612,744			0		612,744
助成金支出	213,099	643,100			856,199			0		856,199
記念行事費					0			0		0
給料手当	696,875	696,877	696,875		2,090,627			0		2,090,627
福利厚生費					0		135,850	135,850	0	135,850
減価償却費		36,168			36,168			0		36,168
雑費	0	0			0			0		0
事業費計	1,521,327	7,619,494	3,724,701	0	12,865,522	0	135,850	135,850	0	13,001,372
② 管理費										
給料手当								0	232,291	232,291
福利厚生費								0		0
会議費								0	72,000	72,000
旅費交通費								0	68,016	68,016
通信運搬費								0	169,524	169,524
消耗什器備品費								0	68,396	68,396
消耗品費								0	19,004	19,004
水道光熱費								0	191,048	191,048
賃借料								0	1,536,000	1,536,000
保險料								0	88,492	88,492
諸謝金								0	524,072	524,072
減価償却費								0	25,108	25,108
雑費								0	129,462	129,462
管理費計								0	3,123,413	3,123,413
③ 記念事業引当金繰入	0	0	0						0	0
④ 学術大会費用					0				0	0
經常費用計	1,521,327	7,619,494	3,724,701	0	12,865,522	0	135,850	135,850	3,123,413	16,124,785
当期計上増減額	△ 1,521,327	△ 6,653,994	△ 2,972,715	7,543,980	△ 3,604,056	0	△ 135,850	△ 135,850	4,510,528	770,622

中間監査報告書

公益社団法人 愛知県診療放射線技師会

会長 水口 仁 殿

令和 5 年 11 月 12 日

公益社団法人 愛知県診療放射線技師会

監事 近藤裕二 
中村 勝 

我々監事兩名は、愛知県診療放射線技師会定款第26条及び、会計規定第28条に基づき、令和5年11月12日に令和5年度に係る業務及び会計の中間監査を行ったので、次のとおり報告する。

1. 監査の方法と概要

(1) 業務監査については、事業計画に基づき議事録綴その他関係書類を閲覧するほか、理事から業務報告を聴取し、必要と思われる監査方法により、業務執行の妥当性について監査した。

(2) 会計監査については、予算計算書を参考に、収支について帳簿及び関係帳簿ならびに証拠書類の閲覧及び突き合わせをするなど、必要と思われる監査手続きにより、計算書類の正当性について監査した。

2. 監査の結果

(1) 業務執行については正しく処理されていると認める。

(2) 収支状況及び財政状態は正しく表示していると認める。

以上のとおり監査報告します。

以上

監査報告書

公益社団法人 愛知県診療放射線技師会

会長 水口 仁 殿

令和6年4月10日

公益社団法人 愛知県診療放射線技師会

監事

近藤裕二
中村 勝



我々監事兩名は、愛知県診療放射線技師会定款第26条及び、会計規定第28条に基づき、令和5年11月12日及び令和6年4月10日の2回にわたり令和5年度に係る業務及び会計の監査を行ったので、次のとおり報告する。

1. 監査の方法と概要

(1) 業務監査については、事業計画に基づき議事録綴その他関係書類を閲覧するほか、理事から業務報告を聴取し、必要と思われる監査方法により、業務執行の妥当性について監査した。

(2) 会計監査については、予算計算書を参考に、収支について帳簿及び関係帳簿ならびに証拠書類の閲覧及び突き合わせをするなど、必要と思われる監査手続きにより、計算書類の正当性について監査した。

2. 監査の結果

(1) 業務執行については正しく処理されていると認める。

(2) 収支状況及び財政状態は正しく表示していると認める。

以上のとおり監査報告します。

以上

令和 6 年度（2024 年度） 事業計画

[総括]

2024 年度は診療報酬改定が実施され医療、介護、障害福祉サービスのトリプル改定となる。改定の基本方針として①現下の雇用情勢も踏まえた人材確保・働き方改革等の推進、②ポスト 2025 を見据えた地域包括ケアシステムの深化・推進や医療 DX を含めた医療機能の分化・強化、連携の推進、③安心・安全で質の高い医療の推進、④効率化・適正化を通じた医療保険制度の安定性・持続可能性の向上となっている。

今回の改定では地域医療構想の最終年度の前という事もあり病院機能の振り分けが鮮明になってくると思われる。

また、働き方改革により勤務医の残業時間に上限が設けられる。A 水準で年間 980 時間以内、B 水準で 1860 時間以内となる。医師の残業時間を削減する目的でタスクシフト/シェアによる医師の業務を他職種でも対応できる業務を分け、医療従事者の合意形成のもとで業務の移管や共同化を行うとしている。診療放射線技師が行える業務も拡大され、その業務を行うためには JART が行う告示研修を受講する必要がある。2024 年度から実際に医師の残業時間の縛りが発生するためタスクシフト/シェアが加速してくると思われる。愛知県診療放射線技師会としても告示研修の開催を年 12 回の開催を行っていく予定である。

本会の事業としては本会が主催となる大きなイベントはありませんが、例年実施している事業をしっかりと遂行していく。研修会や各メーカーと共催しているセミナーについて、会員の皆さんが興味を持って頂くような基本的な内容から最新技術まで幅広い方に参加して頂けるよう企画をしていく、また開催案内の方法も検討し多くの会員が参加できるようにする。これにはホームページでの案内もよりわかりやすくする必要がありとっておりホームページの改修も検討していく。

第 17 回県民公開講座を 11 月に名古屋市立大学病院のホールをお借りして実施する予定をしており、県民の方が期待をしている骨密度検査の体験や弦楽 4 重奏のミニコンサートなど従来通り行う予定である。コロナ禍で行うことができていない会員の親睦行事も感染状況を加味しながら開催を検討する。

会員各位には、診療放射線技師にかかわる諸問題を十分に理解頂き、当会が実施する諸事業に積極的に参加していただき、組織運営に絶大なるご支援とご協力をお願いして、以下の事業計画案を提案する次第である。

本定時総会において皆様のご審議をお願いする。

[1] 地域保健共催事業への参画

1) 地区医療放射線展の開催 (広報部)

各地域で開催される健康関連のイベントには、地区役員及び会員の協力を得ながら引き続き参加の予定である。各地での医療関連の催しについても本会作成のパネルの貸出や参加することで、地域住民の保健医療及び福祉活動にも積極的に関わり、放射線についての正しい理解と知識の普及啓発に加え、医療における診療放射線技師の役割や技師会組織についての理解も深まるようにする。

しかし、昨今の経済情勢により各地方自治体は健康関連イベント予算の縮小傾向にあり、さらに新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) 対応で、開催自体が危ぶまれている。本会としては柔軟に対応する予定である。

参加内容 医療放射線に対する正しい理解と知識の啓発

- (1) 医療放射線、医療被ばくに関するPRパネル展示
- (2) 各種臨床画像の供覧
- (3) 医療放射線に関する相談
- (4) 医療放射線検査のVTR放映
- (5) パンフレット〈医療用放射線Q&A〉の配布 等

(以下の行事は総て予定)

① 西三地区医療放射線展

(刈谷市福祉・健康フェスティバル 2024 への参加)

期 日 令和6年10月20日 (日)
場 所 刈谷市総合健康センター
対 象 刈谷市民他

② 尾西地区医療放射線展

(一宮市民健康まつりへの参加)

中止

他地区に於いても、地域保健共催事業に積極的に参加していきたい。

2) レントゲン週間のイベント開催 (広報部)

第17回県民公開講座

期 日 令和6年11月10日 (日) 予定
場 所 名古屋市立大学病院

[2] 診療放射線技師の資質向上に関する事業

1) 学術大会・研修会の開催 (学術部)

科学技術の急速な進歩は医療機器・関連技術にも大きな変化をもたらす。医用画像関係の技術革新は著しく、多様化する医療現場において診療放射線技師の果す役割と責務は一層重要となる。

患者さんはより高い医療と満足を求めて医療機関を選ぶようになりつつある。その中で診療放射線技師はどうあるべきか、医療人としての自覚と職業倫理が高揚できるような企画を考える。

期 日	通 年
場 所	会員の勤務する県内の医療機関・本会研修室等
内 容	(公社) 愛知県診療放射線技師会学術大会 ・・・・・・・・ 1回 (第36回学術大会) (公社) 愛知県診療放射線技師会研修会 ・・・・・・・・ 3回～4回 (公社) 愛知県診療放射線技師会寺子屋研修会 ・・・・・・・・ 1～2回
対 象	(公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び 愛知県在住及び勤務する診療放射線技師

2) 講習会 (講演) の開催 (執行部)

チーム医療における安全や質の確保に必要なノンテクニカルスキルに関連した講習会 (講演) 等の開催について検討する。

3) 調査研究活動の充実 (組織調査部)

(公社) 日本診療放射線技師会放射線管理士分科会、学術部との連携を図り、放射線管理に於ける調査研究を充実する。加えて、会員を対象に線量計の貸し出しを行う。

(公社) 日本診療放射線技師会認定資格取得者の組織化及び活動の強化を目指す。

4) 共催事業

① 第27回さつきセミナー (学術部)

期 日	令和6年5月26日 (日)
場 所	名古屋市立大学病院
対 象	(公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び 愛知県在住及び勤務する診療放射線技師
目 的	診療放射線技師の生涯教育における放射線領域関連技術の講演会の開催

② 第24回サマーセミナーの開催 (組織調査部)

期 日	令和6年8月24日 (土) 予定
場 所	電気文化会館
対 象	(公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び 愛知県在住及び勤務する診療放射線技師
目 的	診療放射線技師の属する職場の管理に必要な事項についての講演会並びに討論会の開催

③ 第34回診療放射線技師フォーラム (学術部)

期 日	令和6年11月14日 (木) 予定
場 所	ウイंकあいち

対 象 (公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び
愛知県在住及び勤務する診療放射線技師
目 的 診療放射線技師の生涯教育における放射線領域関連技術の講
演会の開催

④ 第25回新春セミナー (組織調査部)

期 日 令和7年1月 予定
場 所 未定
対 象 (公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び
愛知県在住及び勤務する診療放射線技師
目 的 診療放射線技師の生涯教育における初心者の放射線領域関
連技術、並びに全会員のための全人的教育の講演会の開催

⑤ ANTs (学術部)

期 日 通年 (3回~4回を予定)
場 所 本会研修室 (又は WEB 配信)
対 象 (公社) 日本 (愛知県) 診療放射線技師会会員及び
核医学検査または研究に従事する診療放射線技師
目 的 診療放射線技師の生涯教育における核医学検査に関する関連
技術の習得及び最新の情報提供を目的とした講演会の開催

その他、本会会員及び診療放射線技師の資質向上に寄与する共催依頼があれば積極的に参画する。

5) (公社) 日本診療放射線技師会認定事業・研修・セミナー等の開催
(執行部)

(公社) 日本診療放射線技師会と呼応し、諸資格の認定講習会・試験、研修会やセミナー等を、会員皆様の参加しやすい形態にて、隣県との連携も考え、地方開催する。

6) 地域の学術大会や研究会などへの参加 (執行部)

研究発表を促し、シンポジスト等の派遣の依頼にも応え、会員の学術研鑽や研修の場として活用できるよう積極的な参加を呼びかける。

① 第16回中部放射線医療技術学術大会
(令和6年度 第32回 中日本地域放射線技師学術大会・
第58回 日本放射線技術学会中部部会学術大会)

期 日 令和6年12月7日 (土) 12月8日 (日)
場 所 じゅうろくプラザ
当 番 (公社) 岐阜県診療放射線技師会
(公社) 日本放射線技術学会中部支部

② 第65回東海四県診療放射線技師学術大会

期 日 令和7年2月16日 (日)
場 所 じゅうろくプラザ

当 番 (公社) 岐阜県診療放射線技師会

7) 後援事業について (執行部)

他団体が運営する医療関連の研修会・講演会など、本会の趣旨と合致するものについては、後援依頼があれば常務理事会に諮り後援する。

[3] 組織の充実・調査活動

1) 地区活動の推進 (組織調査部)

各地区との連携を密にし、地区総会や研修会の開催など地区理事を中心にした地区活動の強化をはかり、各地区の住民に対しては医療放射線展などを通し放射線の安全管理についての知識の普及や啓発活動を行い、地域医療の発展向上に寄与する。

期 日	通年
対 象	県下9地区 名古屋東地区、名古屋西地区、名古屋南地区、名古屋北地区 東三地区、西三地区、知多地区、尾東地区、尾西地区

2) 職場責任者会議 (マネージャー・サブマネージャーセミナー) の開催 (組織調査部)

各施設の所属長に対して技師会に関する理解と協力を要請し、技師会活動の活性化を図るとともに、本会の基盤強化及び情報交換の場を提供する。数年前から職場責任者会議 (マネージャー・サブマネージャーセミナー) とし範囲を拡げ、各施設の管理職のみならず、次世代を担うスタッフを対象としている。(会議を通して技師会への入会と開催行事への参加を促進する)

期 日	令和7年2月 予定
場 所	未定
対 象	(公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び 愛知県在住及び勤務する診療放射線技師

3) Cherish の会について (女性委員会)

(公社) 日本診療放射線技師会が主催する女性活躍推班の活動と呼応し、本会でも女性技師が活躍できる会を設立した。令和2年より女性活躍推進班は業務改善推進委員会として引き継がれ、本会でも引き続き積極的な活動を進め、女性活躍推進の支援に努めるとともに、診療放射線技師の情報交換を通し、広義で職場環境を整え、働き方改革の推進にも寄与できるような有意義な委員会としていく。

期 日	令和6年6月 および 秋 予定
場 所	未定
対 象	(公社) 愛知県診療放射線技師会会員及び 愛知県在住及び勤務する診療放射線技師
目 的	診療放射線技師の生涯教育における放射線領域関連技術、交流を通じて職場環境・働き方 (改革) の可視化と講演会開催

[4] 発刊事業 (広報部)

通常総会はじめ学術大会や研修会などの本会各種事業の案内、会務の報告、福利厚生、地区活動、会員の移動状況、その他の情報を伝える。

期 日	通 年
内 容	愛知県診療放射線技師会誌 2回 愛放技通信 適宜

[5] 会員親睦行事の開催 (組織調査部)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) やインフルエンザ等の状況を考慮しつつ、会員相互の親睦を図る。

期 日	令和6年 秋 予定
場 所	未定

[6] 県技師会研修室について (執行部)

平成21年度に県技師会事務所の隣室を研修室として整備した。研修室は、会議 (理事会・各部会) ・研修会・講習会の会場として利用されている。今年度も公益社団法人として、診療放射線技師の技術向上を目的とした研修や技術習得の場として活用する。

また会員相互の研修会・勉強会などにも積極的な利用をお願いする。

[7] ホームページの拡充 (広報部・組織調査部)

ホームページを通して本会の情報発信を行う。公益法人として、県民への情報提供及び診療放射線技師をはじめとする医療関係者へ、有用なものとなるようにする。適宜会議を開催しホームページの内容を拡充する。

[8] 相談事業 (被ばく相談委員会・執行部)

「放射線被ばく」や「放射線関連検査・治療」に疑問や不安を抱える方に対して、正しい知識を伝え国民の健康増進に寄与するため、メールや地域医療放射線展などで相談に応じる。

[9] その他

以上の基本的事業のほか、会員の福利厚生に関する事項や (公社) 日本診療放射線技師会はじめ関係諸団体や賛助会員からの要請等については、弾力的に対応する。

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）やインフルエンザ等の状況を考慮し、あらゆる事業について、WEB開催などの対応を検討する。

2024年度 収支予算案

(令和6年4月1日～令和7年3月31日まで)

(一般正味財産のみ)

(単位:円)

科 目	公益1	公益2	公益3	共通	小計	他1	他2	小計	法人会計	合計予算額
I 経常増減の部										
1.経常収益										
① 入会金収入										
入 会 金 収 入	0	0	0	250,000	250,000	0	0	0	250,000	500,000
② 会費収入										
正 会 員 会 費 収 入	0	0	0	7,500,000	7,500,000	0	0	0	7,500,000	15,000,000
賛 助 会 員 会 費 収 入	0	0	0	450,000	450,000	0	0	0	450,000	900,000
③ 事業収入										
広 告 料 収 入	0	0	800,000	0	800,000	0	0	0	0	800,000
講 習 会 収 入	0	800,000	0	0	800,000	0	0	0	0	800,000
記 念 事 業 収 入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
④ 雑収入										
雑 収 入	0	0	0	10,000	10,000	0	0	0	10,000	20,000
委 託 契 約 収 入	0	0	0	200,000	200,000	0	0	0	200,000	400,000
⑤ 積立金取崩収入										
記念事業費積立金取崩				0	0	0	0	0	0	0
経常収益計	0	800,000	800,000	8,410,000	10,010,000	0	0	0	8,410,000	18,420,000
2.経常費用										
① 事業費										
会 議 費	100,000	300,000	20,000		420,000			0		420,000
旅 費 交 通 費	100,000	800,000	100,000		1,000,000			0		1,000,000
通 信 運 搬 費	150,000	1,000,000	750,000		1,900,000			0		1,900,000
消 耗 什 器 備 品 費	100,000	480,000	50,000		630,000			0		630,000
消 耗 品 費	10,000	80,000	10,000		100,000			0		100,000
印 刷 製 本 費	300,000	500,000	2,400,000		3,200,000			0		3,200,000
賃 借 料	100,000	1,000,000			1,100,000			0		1,100,000
水 道 光 熱 費 料		200,000			200,000			0		200,000
保 険 料	0	0	0		0	20,000		20,000		20,000
諸 謝 金	160,000	1,200,000			1,360,000			0		1,360,000
負 担 金 支 出		650,000			650,000			0		650,000
助 成 金 支 出	100,000	700,000			800,000			0		800,000

